

土砂災害防止月間の活動 (河川砂防課)

街頭キャンペーン 土砂災害防止月間（6月1日～30日）中の啓発活動として、6月3日に、砂防ボランティア協会と県の共催で、J R 近江八幡駅前にて、広報ティッシュを配布しました。

土砂災害危険箇所パトロール 6月17日に東近江土木事務所管内の市・町職員と県職員が、崖崩れの起こるおそれのある急斜面や、土石流の起こるおそれのある溪流の現場を点検しました。

情報伝達訓練 大雨で、土砂災害の発生するおそれが高まった市町に対し気象庁と県が発表する「土砂災害警戒情報」が、住民の皆さんに正確に伝わり、避難してもらえるよう、6月10日に彦根気象台、県庁砂防課、土木事務所、市町の職員と自治会（日野町奥師）の会員が情報伝達訓練を行いました。訓練は電話やFAXを使い、避難の参考となる情報の伝達や災害情報を報告する方法などを確認しました。



街頭キャンペーン



土砂災害危険箇所パトロール

愛知川河畔林の会イベント開催!! (河川砂防課)

平成21年6月7日に、東近江市阿弥陀堂町の愛知川河川敷で「愛知川河畔林の会」主催の「愛知川の愛林作業体験とタケノコイベント2009!!」が開催されました。

イベントでは河川敷の竹の間伐作業に汗を流した後、タケノコ掘りやタケノコ料理の試食、竹細工の製作を行いました。親子で竹とんぼを製作し、竹とんぼが上手に大空に舞い上がると子供達から大きな歓声があがりました。次回のイベントは平成21年12月頃の予定です。



伐竹作業



イベント集合写真

日野川ダム見学会 (河川砂防課)

平成21年8月5日に、近江八幡市北里学区まちづくり協議会が主催となり、地域の生活環境の向上と自然環境保全等を推進するための事業の一環として「日野川のふるさとを訪ねよう！」を合言葉に日野川ダム見学会が開催されました。北里小学校児童の中学年を中心に10名と保護者・役員8名が参加され、ダムの種類や目的・役割、伊勢湾台風による日野川流域の被害についての理解を深めてもらいました。また、洪水吐施設ではゲートを開けて放流の様子を見てもらいました。

台風による破堤や水害の写真にはため息が漏れ、ゲートでのドーッと流れる水の勢いには参加者の方々から歓声があがりました。



洪水吐放流風景